

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 5年 1月19日

学校法人頭陀寺学園 岩田こども園

参加者：他園施設長、元小学校教諭、元幼稚園教諭、保護者代表、園長、理事長、主幹保育教諭

1. 本園の教育目標

明るく たくましく 賢く 感性豊かな子 の育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ①失敗への対処
- ②会議への参加姿勢
- ③組織の風通し

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	失敗をそのままにせず、成功に導けるよう視野を広げていく。また、失敗を謙虚に受け止め、積極的に改善点を見つけていく。	B	失敗をしたときには一人で抱え込まず周囲に相談できるような組織作りに努めた。多方面からの意見を聞き、より良い改善策を見つけ出すようにした。
2	予め、自分の考えをまとめておき、自分の思いを発言できるようにしていく。	C	会議の日程を予め伝えクラスの意見をまとめられるようにしたが、自分の考えを発言する機会は少なかった。
3	組織全体がコミュニケーションを多くとり、信頼関係を築いていけるよう努力する。また、良いところも悪いところも話し合える環境を築いていく。	B	シフトの関係上全体での集合、話し合いに難しさがあったが、クラス、係等の小集団での話し合いは多く持てるよう努力した。今後もより多くの職員で話し合いが持てるよう努めていく。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	反省を元に改善に努めた。同時に新たな課題も見え、個々の発言力を強め集団力を高めていく必要性を感じた。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	持ち場を離れるときのルール	持ち場を離れる時は、必ずメンバーに必要事項（離れる目的・時間、行き先等）を伝えるなどチームの一員としての自覚があるか。
2	美化意識	園舎内外のゴミや汚れに一早く気づき自分や周りを巻き込み掃除しているか。
3	状況把握	判断に迷う場合は自分だけで結論を出さず、同僚や 上位職に状況と自分の意見を添えて相談している。

6. 学校関係者評価委員会の評価

評価	
A	岩田小学校との交流が多く、今後も深めていってほしい。また周囲の自然を生かして遊びを充実させていただくことも大事なことだといえる。 防災については、避難訓練でどのようなことをおこなっているのかなど園より発信していくとさらに保護者の安心感につながるのではないかと。